



道の友

Toyama Council Scout Association of Japan

2019.1/66号
since 1975・10



The Friends News

日本ボーイスカウト富山県連盟
富山市舟橋北町7-1 ☎076-432-6505
E-mail: bstoyama@p1.coralnet.or.jp
<http://www.bstoyama.org>



17th NIPPON SCOUT JAMBOREE

能登のチカラ未来へ

2018. 8. 4~10 石川県珠洲市 りふれっしゅ村鉢ヶ崎





富山1隊

富山1隊は新川地区スカウト21名と指導者4名の計25名の編成でした。今回は過去にない暑さとなり、予定されていたプログラムが一部中止になるほどでしたが、富山1隊のスカウトは暑さには負けず、みんな元気に活動できました。連日サイトで実施した交流会では、他県スカウトとの交歓がたくさんでき、友情を深めることができました。皆様のご支援に感謝しています。

富山第1隊 隊長 永井 正樹

ジャンボリーは同じ目的を持ったスカウトが集まるからこそ盛り上がる大会と感じました。次回の東京では受受け身ではなく「前へ前へ！」の気持ちで臨みたいです。

富山第1隊 カラス班 舘 愛



富山2隊



参加したスカウトは皆一回りもふた回りも大きく成長しました。事前集会では静かだった班も、期間が終わる頃にはお互いが声を掛け合い、「何かやることありますか」とリーダーに声をかけてくれるくらいになりました。スカウトは今回の6泊7日のジャンボリー生活を経験し大きな自信となっているものと思います。

富山第2隊 隊長 佐藤 貴

僕はカブスカウト活動を始め、ジャンボリーは憧れの舞台でした。開閉会式やジャンボリー大集会で共に盛り上がった仲間、プログラムで競い合った仲間、そんなかけがえのないものをこれからも大切にしようと思いました。

富山第2隊 剣班 飯田 旭





富山 3 隊



出発前から「始まってほしくないなあ」という気持ちで一杯でした。始まればあつという間に終わり、富山 3 隊がなくなってしまうからです。スカウトや指導者にも恵まれ、記憶に残る隊を作ることができてとても幸せに思います。

富山第 3 隊 隊長 北川 勝久

ジャンボリーで印象に残ったのは交歓会です。横浜カラーチームのスカウトや、静岡県の特選隊のスカウトと交歓会をしました。チーフリングやワッペン、名刺も交換しました。人見知りだったけど、ジャンボリーで友達ができてよかったです。

富山第 3 隊 鯨班 細川 綺那



富山 4 隊

まさか隊長として参加することになるとは思ってもみませんでした。やっとジャンボリーの雰囲気にも慣れてきたころにはもう閉会式、本当にあつという間の 7 日間でしたがスカウト達のいろんな顔が見られてすごく充実した 7 日間でした。みんなが無事に帰ってこられたことが何より嬉しかったです。それも 4 隊指導者ならびに関係者の方々のご支援のおかげです。ありがとうございます。

富山第 4 隊 隊長 森本 琢磨

初日はこれから始まる 7 日間のキャンプ生活に不安を感じている子も多くいましたが、私はそんな気持ちは全くなく、楽しみで仕方ありませんでした。ジャンボリーは私に知らなかったたくさんのことを教えてくれました。私にとってジャンボリーはこれまでにない大きな「チャンス」だったと思います。

富山第 4 隊 トラ班 山田 あかり





富山5隊

第5隊の隊長で参加したジャンボリー、スカウト達と大変貴重な時間を過ごすことができました。初めて会ったときの表情と帰路のバスの中の表情は全く違う印象で、すごく自信に満ちた良い表情をしていた事を思い出します。今後も楽しいことや辛いことがあると思いますが、しっかりと前を向いて取り組んでほしいと思います。

富山第5隊 隊長 高橋 晴彦

ジャンボリーに参加したことは僕にとってとてもよい経験になりました。特にたくさんの人と交流できたことが楽しかったです。他県と交流会を開いたり、そこでいろんなものをもらったりと充実した時間を過ごせました。今回のジャンボリーで得た経験はかけがえのないものになったと感じています。この経験を将来に活かしていきたいです。

富山第5隊 バッファロー班 松澤 新



大会運営



新潟連盟との合同で取組んだ施設管理業務はジャンボリーの新たな発見と体験ができました。大野班長のもとサブキャンプ生活の裏方として活動は過酷ながらも楽しくとても有意義な時間をいただきましたことに感謝します。

チャレンジSC施設管理班 上埜 茂人

初めて奉仕隊として参加したジャンボリーは、派遣隊ではできないような貴重な経験をたくさんさせて頂きました。いろんな人と関わることができ、繋がりが増えていくことがとても新鮮で、楽しく感じました。4年後の東京もぜひ参加したいです。

総務部 籠瀬 菜衣



会場のごみは山となっていた。今大会は初の奉仕隊として参加し、スカウトでは知りえなかった大会裏の仕事に驚きしかありませんでした。大先輩の方々とともに仕事をして、スカウトらしい行動、生活、態度を改めて考え直す良い経験となりました。

会場運営部 野島 康平



カブラリー2018「ジャングル・カブブック」

2018年11月4日(日) 富山県民公園太閤山ランド ふるさとパレス・いきいき広場一帯
参加者 カブスカウト 39組 23個団 203名 DL・指導者 115名 一般参加(保護者含む)40名



オオカミの足跡

射水第3団 カブスカウト隊 中村 惺

アケイラの足あとを見つける
とき、みんなが協力して全部
見つけることができてとても
楽しかったです。



サルはなかま？



コウモリの森



シエアーカンの尻尾

滑川第1団 カブスカウト隊 上田 明希

しっぽの長さはねころがってはかりました
が、とてもむずかしかったです。バランスボ
ールもみんなで協力してはかったけれど大変
でした。もっとたくさんけいそくのけいけんをつ
みたいと思いました。残念賞でもらったあめ
はおいしかったよ！



助けて！バルー

砺波第1団 カブスカウト隊 北井 淳

助けてバルーは、サイコロを振ってくま
のバルーをくもの巣から脱出させるゲー
ムです。みんなで役割を決めて協力す
るゲームは一人でやるより何倍も楽し
かったです。

小象のダンス

TRK 高山 時乃

全体的にスカウト達が楽しめ
ていたと思います。頭に付けて
いたジョーロのウケが良かったので、
しっかり固定しておけばさらに良か
ったのでは…と思います。お昼休みが
あったので運営しやすかったです。



モーグリのおやつ

富山第19団 カブスカウト隊 青木 光央

ぼくは、輪投げでバナナのまにに輪が一個
も入らなくて残念だったけれど、組では何個
か入っておかしの数がふえてうれしかったで
す。

表彰結果



大蛇のカーは友達



シエアーカンの尻尾

- 1位 南砺第1団 3組
- 2位 高岡第9団 1組

力の玉

- 大 南砺第3団 1組
- 小 高岡第26団 1組

助けて！バルー

- 1位 上市第1団 1組
- 2位 高岡第2団 1組・高岡第8団 1組合同
- 3位 南砺第3団 2組
- 4位 射水第3団 1組

全国防災キャラバン

2018年9月30日イオンモール高岡店内にて、全国防災スカウトキャラバンが実施されました。

入り口では等身大の宇宙飛行士野口聡一さんのパネルがお出迎え。

大人気だったのが「脱出ゲーム」。地震などで散乱した室内を想定して、紐につけられた鈴や風船に触らないように入り口から出口までたどり着くゲームでした。

ほかにも、ネクタイと雑誌で骨折の応急手当、牛乳パックで助けを呼ぶ笛、基本のロープワークなどなど、様々なブースに、楽しそうに取り組むスカウトたち。一方、一般参加の保護者の中には、いざというときに備えて、真剣なまなざしで見つめたり、資料をじっくり読んだりする方や、「もしも」の時の待ち合わせカードに早速記入する方もいて、防災への関心度の高さが感じられました。

どのブースも、満員御礼、用意した資料一式が不足するぐらい大盛況でした。



ねんりんピック富山2018

第31回全国健康福祉祭富山大会 ねんりんピック富山2018 ～ 夢をつなぐ 長寿のががやき 富山から ～
平成30年11月3日（土）富山県総合運動公園陸上競技場にて総合開会式に奉仕しました。

奉仕スカウト

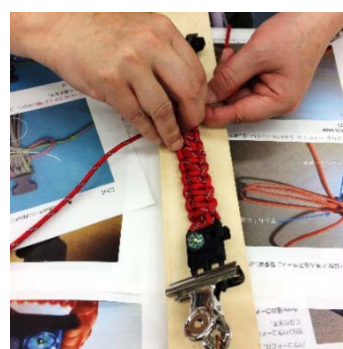
(滑川第1団)	北野 雄大	根本 奏多	石須 基甫	
(富山第10団)	久郷 多聞	清水 優太郎	鈴木 彩	谷川 新之助
(富山第14団)	中村 健人	清水 悠翔	柴柳 佳織	
(富山第17団)	安達 寛人	松原 弘道	奥田 聖愛	
(富山第19団)	林 真拓	西野 貫太郎	向野 蛍	野澤 謙斗
(高岡第11団)	宮本 元気	前田 拓見	天池 光宏	
(高岡第21団)	石坂 勇人	橋田 祐哉		
(砺波第1団)	村中 陸人			
(南砺第3団)	梶井 風我	高田 祐輔	細川 綺那	



平成30年度スカウティング研修会

平成10年から毎年開催し、21回目を迎えた平成30年度スカウティング研修会は平成30年11月10日（土）～11日（日）二上まなび交流館で開催しました。

今回は4種のプログラムマーケットと7種のフードマーケット、T R K（富山ローバースカウトの会）提供のレクリエーションゲーム10選、スカウトソングを実施し、数多くのスカウトスキルを身につけ、県内の指導者の交流を深めることができました。



平成30年度ベンチャー活動発表会

12月9日、富山県教育文化会館にて開催。司会進行、アイスブレイキングはT R Kが担当した。

【地獄の40キロ完全密着】（富山17団山本、升谷、泉、羽石）

県大会前日のオーバーナイトハイクの発表。

前回の県大会開催の滑川から高岡までを夜通し歩くハイキングで、「スタート時は余裕があったが10キロ超えてからはテンションが落ち始めた。途中ラーメンの補給をするも半分以上を過ぎるころにはクタクタになった。他の班に追い抜かれたりもするが、がんばってゴールまで完歩した。活動をサポートいただけるありがたさを感じ、直前まで学校、部活で大変だったが、普段体験できない40キロナイトハイクは達成感があった。」と発表した。



【アルパカ日本一周の旅】（南砺3団高田、梶井富山10団花当）

17NSJにて47都道府県の県別章を交換によって集めるプロジェクトの発表。「参加前からSNSを使って交換する人を募集していたため、集めることができました。他の県のスカウト活動についても知ることができ、多くの人々と交流ができた。今でも連絡をとりあっている。ジャンボリー会場の大きさが予想以上だったので回る順番を考慮すべきだった。お気に入りの県別章は京都府連、新潟県連、岐阜県連です。」と発表した。

最後に全国スカウトフォーラムに参加する山本君、第24回世界スカウトジャンボリーに参加する天池君、東海君、鍋本さんが抱負を一言ずつ話した。

お知らせ

■ 平成 30 年度表彰に輝く人々

平成 30 年度ボーイスカウト関係の次の方々が表彰されました。
心からお祝いを申し上げ、今後ますますのご活躍と当運動へのご支援を
いただきたいと思います。

✿ 富山県教育功労者表彰

大野 聡一 (理事長・魚津 2)
高岡第 1 1 団

✿ 富山県社会教育功労者表彰

松谷 英真 (副理事長・上市 1)

✿ ボランティア活動推進会長表彰

長守 崇 (副理事長・高岡 9)

✿ 日本連盟たか章

山本 広志 (理事・富山 10)

✿ 日本連盟かっこう章

村田 俊彦 (富山 16)

■ 2019 年度 指導者養成事業

◇ ボーイスカウト講習会 (2 回)

開設名	開設日	会場	主任講師
2019-1	6/23 (日)	富山地区・呉羽青少年自然の家	長守 崇 LT
2019-2	3/15 (日)	高岡地区・二上まなび交流館	惣元博和 LT

◇ ウッドバッジ実修所

カブスカウト課程第 1 7 0 期	
開設月日	9 月 13 日 (金) ~ 16 日 (月・祝)
場 所	国立立山青少年自然の家
所 長	日本連盟より

◇ ウッドバッジ研修所課程別研修

ビーバースカウト課程研修富山第 1 回	
開設月日	12 月 1 日 (日)
場 所	呉羽青少年自然の家
主任講師	田中 景子 ALT

■ 次回のボーイスカウト講習会

開設月日	平成 31 年 3 月 24 日 (日) 9 時 ~ 17 時
会 場	小矢部市ボランティアサポートセンター
主任講師	田中 景子 ALT
参 加 費	3, 5 0 0 円 (教材・食事代)

■ 第 62 回ボーイスカウト富山県大会

UNLOCK a NEW WORLD

～新世界の扉を開こう～

期 日 2019 年 4 月 28 日 (日)
祭典会場 富山市 アイザックススポーツドーム
大沢野総合運動公園
場 所 式典会場 富山市 アイザックススポーツドーム
参 加 章 缶バッジ

【ビーバースカウト】

会 場 大沢野総合運動公園 ●雨天決行
タイトル 「スカウトランドに遊びに行こう！」
目 的 なかよくたのしく
会場にある 6 つのブースプログラム、
クラフト・ネイチャーゲーム・サイト見学などを
内 容 体験しながら、キーワードになる文字を集める。
文字は全部集まると「なかよくたのしく」になる。

【カブスカウト】

会 場 大沢野総合運動公園 ●雨天決行
テ ー マ 「新世界の扉を開こう」
ー チャレンジスピリッツを持ってー
・組のチームワークを育む
・他のスカウトと仲良くなる
目 的 ・ルールを守り、元気にゲームに参加し、
達成感を味わう
内 容 チャレンジ章ハンティング、チャレンジ富山 No 1、
風になろう、地平線を探せ、力を合わせて

【ボーイスカウト】

会 場 大沢野総合運動公園 ●雨天決行
テ ー マ 「Toyama de 一番」
目 的 スカウトスキルの向上を目指し、
パトローリングの絆を養う
内 容 班ごとに設定されたスカウトスキルに挑戦し、
富山県一位を目指す。

【ベンチャースカウト】

会 場 大沢野総合運動公園 ●雨天決行
テ ー マ 「UNLOCK A NEW PIONEERING」
大型構築物を通して他部門のスカウトへベンチャー
目 的 スカウトのかっこよさを見せるとともに、
自らの技能の向上とスカウト同士の交流を深める。
内 容 大型構築物の製作、全国スカウトフォーラムの
報告、1泊キャンプ

【スカウト顕彰】

スカウト顕彰の伝達は式典の中で、それぞれの部門の代表スカウトにお渡しします。2019 年 3 月 29 日 (金) まで県連事務局へ申請書を提出してください。
今回の顕彰スカウトは名前を紹介されたら、会場の前のほうへ集合いたします。
※スカウトの顔写真のプロジェクター投影は行いません。

【スカウトショップ】

スカウト用品等の販売を会場内に設けます。場所、販売時間等は実施要項にてご案内いたします。

編集後記

平成も終わりに近づき、目まぐるしく変化している中、「変わるべき事。変わってはいけない事」の見極めが更に大事になって
います。その中、今回の道の友は作成の過程を大きく変化させ、各委員の合わせ技ともいえるべき内容です。また、御多忙の中、
原稿をお寄せいただいた方々に感謝申し上げます。
最後に本紙が、皆様方のスカウト活動を知る一助になれば大変喜ばしい事です。ご意見・ご感想は県連事務局までお願いします。
総務委員 富山第 19 団 館 大地